

- 登録されているストックヤードに関して
  - ・当該運営事業者の全ての登録ストックヤードについて報告すること。
  - ・報告対象期間は登録されている事業年度の期間（1年間）とすること。
  - ・各事業年度終了後3ヶ月以内に「土砂搬入搬出管理年報」を作成し、国（登録を行った地方整備局等の窓口）に報告すること。
- 当該ストックヤードの初年度報告の特例
  - ・報告対象となる事業年度期間のうち登録日より前の期間を除き報告することができる。
- 土砂搬入搬出管理年報ファイルの作成
  - ・複数のストックヤードが登録されている場合は、「管理年報(1)」シートを必要分コピーし本ファイル内に全て格納すること。
  - ・シート名は「管理年報(1)」、「管理年報(2)」・・・とし、登録番号順に左から並べるものとする。
  - ・過年度の管理年報を本ファイル内に残さないこと。
  - ・電子データで報告する場合はファイル名を以下のとおりとし、EXCEL形式で提出すること。

20230701土砂搬入搬出管理年報（●●●●（株））

※報告年月日 + 土砂搬入搬出管理年報（運営事業者名）

## 土砂搬入搬出管理年報

ストックヤード運営事業者登録規程第七条第一項の規定により、下記のとおり報告します。

令和 5 年 5 月 26 日

関東地方整備局長 殿

届出者 住所 ●●県●●市●●町●●-●

商号、名称又は氏名 ●●●●●● (株)

代表者名(法人の場合) ●● ●●

登録年月日及び登録番号	令和 5 年 5 月 26 日 第 11000001-110001 号		
ストックヤードの 名称・所在地	名称	●●●●ストックヤード	
	所在地	都道府県	埼玉県 ●●市●●町●●-●
最大堆積可能量	300,000 m <sup>3</sup>		
今回の報告に係る期間	2022 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日		
今回の報告に係る期間中に搬入した土砂等の量【搬入量計】	73,210 m <sup>3</sup>		
今回の報告に係る期間中に搬出した土砂等の量【搬出量計】	104,760 m <sup>3</sup>		
搬出先の工事等の名称及び施工場所		搬出先の種類	搬出量 m <sup>3</sup>
○○○○○○○工事 □□県□□市□□○-○地内		公共施設用地等	50,000
○○県○○○○○仮置場 □□県□□市□□○-○地先		公共施設用地等	30,000
○○○○土砂処理場 □□県□□市□□○-○		盛土許可等	5,000
○○○ストックヤード □□県□□市□□○-○		盛土許可等	3,000
○○○土質改良プラント □□県□□市□□○-○		盛土許可等	500
(株)○○○○資材置場 □□県□□市□□○-○		盛土許可等	1,000
○○○○○○採石場跡地 □□県□□市□□○-○		他法令許可等	10,000
○○○○○○ビル新築工事 □□県□□市□□○-○		他工事利用	600
△△△△△△△△△ □□県□□市□□○-○		別途理由	1,000
△△△△△△△△△ □□県□□市□□○-○		規制区域外	200
上記以外の搬出先 55箇所 ※1			3,460
今回報告時点のストックヤード内の土砂等の量（堆積量）	63,200 m <sup>3</sup>		
前回報告時点からのストックヤード内の土砂等の量の増減（堆積量の増減）	-31,550 m <sup>3</sup>		
今回の報告に係る期間中の最大堆積量	150,000 m <sup>3</sup>		

## 備 考

- 1 事業年度ごとに登録ストックヤードごとに記載し登録を受けた地方整備局長等へ報告すること。
- 2 搬入元・搬出先の欄が不足する場合には適宜追加し記載すること。
- 3 搬出先の種類の記載方法は「ストックヤードから搬出する土砂の搬出先の適正確認について」による。
- 4 ※印の欄は、事業年度における1箇所当たりの搬出量が100m<sup>3</sup>未満である搬出先は、箇所数を記載のうえ搬出量の合計をまとめて記載することができる。

# 土砂搬入搬出管理年報

ストックヤード運営事業者登録規程第7条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

令和 年 月 日

【提出先を選択】 殿

届出者 住所

商号、名称又は氏名

代表者名(法人の場合)

登録年月日及び登録番号		令和 年 月 日 第 号
ストックヤードの 名称・所在地	名称	
	所在地	都道府県 【選択】
最大堆積可能量		m <sup>3</sup>
今回の報告に係る期間		年 月 日 ~ 年 月 日
今回の報告に係る期間中に搬入した土砂等の量【搬入量計】		m <sup>3</sup>
今回の報告に係る期間中に搬出した土砂等の量【搬出量計】		- m <sup>3</sup>
搬出先の工事等の名称及び施工場所		搬出量 m <sup>3</sup>
		搬出先の種類
上記以外の搬出先 ●●箇所 ※1		
今回報告時点のストックヤード内の土砂等の量（堆積量）		m <sup>3</sup>
前回報告時点からのストックヤード内の土砂等の量の増減（堆積量の増減）		m <sup>3</sup>
今回の報告に係る期間中の最大堆積量		m <sup>3</sup>

## 備 考

- 1 事業年度ごとに登録ストックヤードごとに記載し登録を受けた地方整備局長等へ報告すること。
- 2 搬入元・搬出先の欄が不足する場合には適宜追加し記載すること。
- 3 搬出先の種類の記載方法は「ストックヤードから搬出する土砂の搬出先の適正確認について」による。
- 4 ※印の欄は、事業年度における1箇所当たりの搬出量が100m<sup>3</sup>未満である搬出先は、箇所数を記載のうえ搬出量の合計をまとめて記載することができる。